



平成 26 年 8 月号



概 況

最近の県内経済は、消費税率引上げ前の駆け込み需要の反動減の影響がみられるが、基調としては緩やかな持ち直しの動きが続いている。

まず個人消費関連では、駆け込み需要の反動減から大型小売店販売は3ヶ月連続マイナス。自動車販売は、登録車が再びプラスとなり、合計でも再びプラスとなった。

住宅建設は、持家、貸家、分譲住宅のいずれもが減少し、2ヶ月連続で前年同月を下回った。公共投資は独立行政法人等が減少したものの、国、県、市町村がいずれも増加し4ヶ月ぶりにプラスとなった。

生産関連では、鉱工業生産指数（季節調整値）は前月比0.3%上昇の105.8と再び前月を上回った。

25年県産リンゴ販売は県外出荷量が減少したものの、市場価格の上昇から県外市場販売額は前年を上回って推移している。八戸港の水揚げは、数量は減少したものの魚価高から金額は増加。雇用情勢は、有効求人倍率が前月比0.03ポイント低下の0.80倍となった。幾分低下したものの、3ヶ月連続で0.8倍台となり引き続き高水準を維持している。

○個人消費 6月の**大型小売店販売額**(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比5.1%減と3ヶ月連続のマイナス。業態別では百貨店が同6.8%減、スーパーは同4.6%減となった。6月の**自動車販売台数**は登録車、届出車(軽自動車)合計が前年同月比2.2%増の5,319台と再びプラスに転じた。届出車が同4.2%増と13ヶ月連続のプラス、登録車は同0.2%増と再びプラスに転じた。

○住宅投資 6月の**新設住宅着工戸数**は全体で前年同月比25.0%減の528戸と2ヶ月連続でマイナスとなった。持家が同16.1%減、貸家が同44.0%減、分譲住宅が同11.6%減となった。

○公共投資 6月の**公共工事請負額**は全体で前年同月比42.2%増の226億1,400万円と4ヶ月ぶりのプラスとなった。市町村が同72.6%増、県が同50.8%増、国が同17.5%増となった。一方、独立行政法人等は同76.6%減となった。

○一次産業 青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田(黒石、十和田)での26年産水稻の生育状況(7月20日)によると、「つがるロマン」は、平年に比べ草丈が長く、茎数は多く、葉数は幾分多く、「まっしぐら」は草丈が長く、茎数は少なく、葉数は幾分多かった。6月の**25年県産リンゴ販売**は県外出荷量が前年同月比22.5%減となったものの、消費地市場価格が同29.3%上昇し、県外市場販売額は同0.2%増となった。6月の**八戸港水揚げ**は、数量が前年同月比13.2%減、金額は同20.3%増と、数量は減少したものの魚価高から金額は増加。ニュージーランド(NZ)スルメイカの水揚げは数量、金額ともに前年を上回った。

○生産活動 5月の**鉱工業生産指数**(季節調整値)は前月比0.3%上昇の105.8と、再び前月を上回った。電子部品・デバイス、パルプ・紙、鉄鋼などが上昇した。

一方、原指数では前年同月比2.1%低下の105.8となった。

一 次 産 業

米

☆水稲生育状況、黒石は平年より早め

青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田(黒石、十和田)での26年産水稲生育状況(7月20日現在)によると、黒石の「つがるロマン」は平年に比べ草丈が長く、茎数も多く、葉数は平年より幾分多かった。一方、十和田の「まっしぐら」は平年に比べ草丈が長く、茎数は少なく、葉数は幾分多かった。また、幼穂形成期の到達状況は、黒石の「つがるロマン」が7月10日で平年より2日早く、十和田の「まっしぐら」は7月11日で1日遅かった。

7月10～21日の気象をみると、平均気温は黒石で平年比+1.6℃の22.7℃、十和田で同+1.7℃の21.6℃とそれぞれ平年を上回った。一方、日照時間は黒石で同14%増の69.6時間、十和田では同14%増の56.1時間と平年をそれぞれ上回った。

平成26年7月20日現在の水稲生育状況

場所	品種名	草丈(cm)				茎数(本/株)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	74.6	70.8	+3.8	74.5	30.7	28.5	+2.2	26.7
十和田	まっしぐら	76.8	75.1	+1.7	76.4	21.9	23.1	-1.2	25.2

場所	品種名	茎数(本/m ²)				葉数(枚)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	651	605	+46	566	12.3	11.8	+0.5	11.7
十和田	まっしぐら	532	617	-85	612	11.8	11.4	+0.4	10.7

※黒石は農林総研作物部、十和田は同 藤坂稲作部の作況試験のデータ
 ※移植日は、黒石が5月20日、十和田が5月15日
 ※平年値は、黒石「つがるロマン」は前7ヶ年、十和田「まっしぐら」は前5ヶ年の平均値
 ※本年値は、7月22日の調査値を7月20日に換算

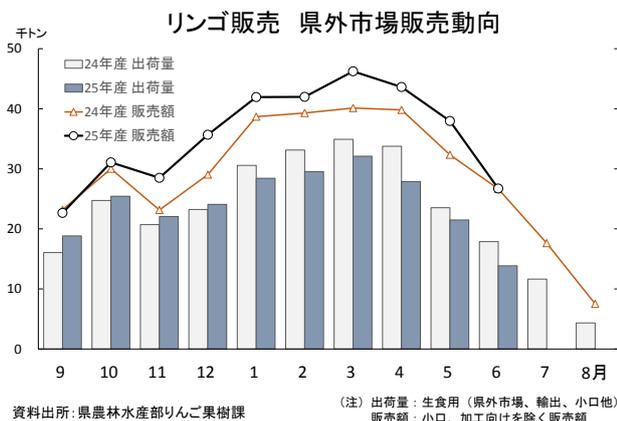
資料出所: 地方独立行政法人 青森県産業技術センター農林総合研究所

りんご

☆消費地市場価格、前年同月比29.3%上昇

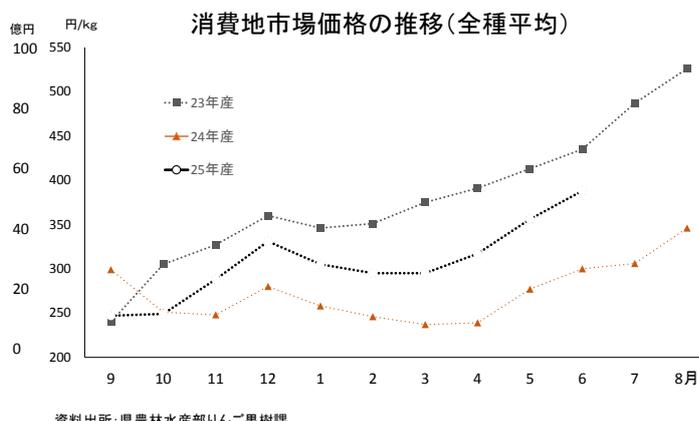
25年県産りんご販売、6月の県外出荷量は前年同月比22.5%減の1万3,857トンとなった。これは前3ヶ年の6月平均出荷量を15.9%下回る水準である。価格面をみると、消費地市場価格は「ふじ」が前年同月比19.2%上昇の397円/kg、「王林」が同92.3%上昇の375円/kgとなり、合計では前年同月比29.3%上昇、前3ヶ年比較で15.5%上昇の388円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比0.2%増、前3ヶ年比較で2.2%増の53億4,100万円となった。

25年産県産りんごは、24年産に比べ入荷量が少なく、高値が続いている。この結果、6月は、県外市場への出荷量が前年を2割強下回ったものの、県外市場販売額は幾分上回った。



資料出所: 県農林水産部りんご果樹課

(注) 出荷量: 生食用(県外市場、輸出、小口他)
販売額: 小口、加工向けを除く販売額



資料出所: 県農林水産部りんご果樹課

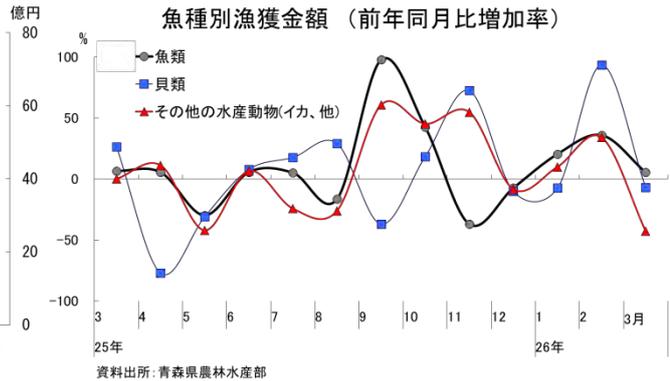
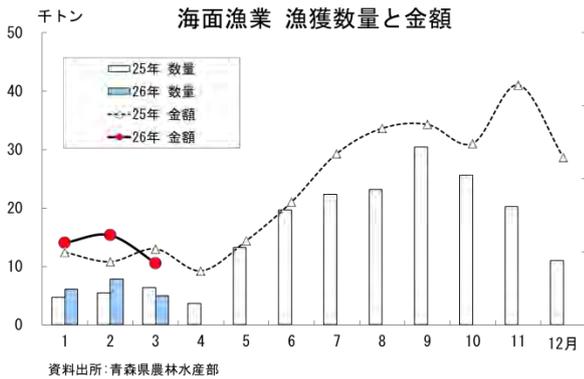
海面漁業

☆ 3月の漁獲数量、前年同月比 21.7%減、金額 19.2%減

3月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比 21.7%減の 4,991 トン、漁獲金額は同 19.2%減の 20 億 8,117 万円となった。これは前年同月に比べ、スケトウタラ、ホタテガイ（成貝）、スルメイカ（近海・船凍）、ナマコなどの漁獲数量及び金額の減少による。

主な魚種別にそれぞれ構成比をみると、漁獲数量はホタテガイ（成貝）が 41.8%、タラが 8.4%、スケトウタラが 8.1%、アカイカ（近海）が 7.1%、ウバガイが 3.9%などとなった。

漁獲金額は、ホタテガイ（成貝）が 22.7%、ナマコが 12.0%、アカイカ（近海）が 7.9%、キチジが 7.7%、サクラマスが 6.8%などとなった。



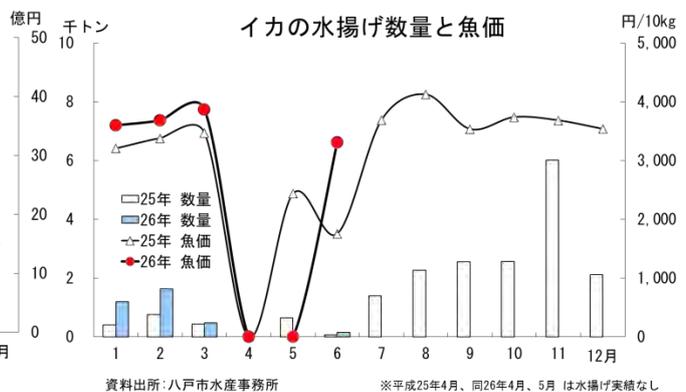
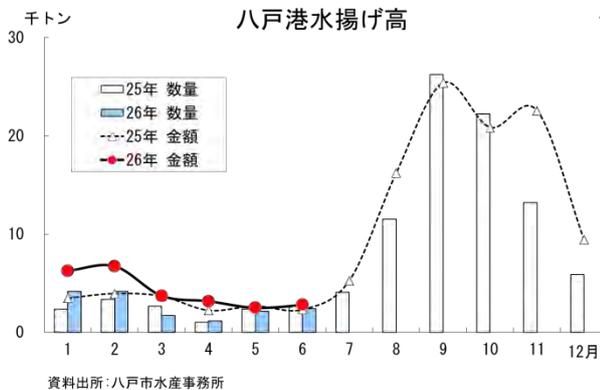
八戸港水揚げ

☆ 6月水揚げ、数量 13.2%減だが金額は 20.3%増

6月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比 13.2%減の 2,383 トン、金額が同 20.3%増の 4 億 6,355 万円と、数量は減少したものの金額は増加した。

イカ釣り漁は、前年と同様ニュージーランド（NZ）スルメイカの水揚げだったが、数量、金額とも前年実績を大幅に上回った。数量は同 149.2%増加の 157 トン、金額は同 369.5%増の 5,191 万円だった。機船底引き網漁は、主力の中型底引き網の水揚量が前年を下回ったが、魚価の高値傾向により金額は前年を上回った。なお大中型旋網漁は前年同様、水揚げがゼロだった。

1月からの水揚げ累計は、数量が前年同期比 8.7%増の 1 万 5,712 トン、金額は同 37.2%増の 41 億 8,503 万円となった。



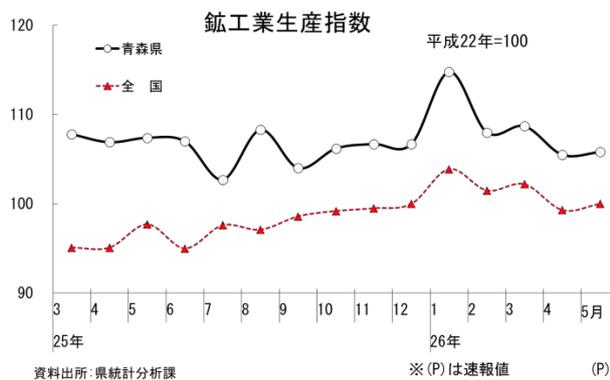
二次産業

鉱工業生産

☆ 鉱工業生産指数、前月比 0.3%上昇

5月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、平成22年=100)は前月比0.3%上昇の105.8と、再び前月を上回った。主要6業種をみると、食料品が同4.2%、業務用機械が同2.9%、電気機械が同2.5%低下したものの、鉄鋼が同3.2%、電子部品・デバイスが同9.5%、パルプ・紙が同5.4%それぞれ上昇した。このほかでは、化学が同36.2%、生産用機械が同15.3%低下したものの、非鉄金属が同86.1%、情報通信機械が同52.9% 輸送機械が同21.2%それぞれ上昇した。

原指数では、食料品、鉄鋼などが低下に寄与し、前年同月比2.1%低下の105.8となった。



業種別生産指数(平成26年5月)

業種 ()内は一万分比ウェイト	季節調整済指数		原指数	
	平成22年=100	前月比(%)	平成22年=100	前年同月比(%)
鉱工業 (10,000.0)	105.8	0.3	105.8	△ 2.1
食料品 (2,410.0)	103.4	△ 4.2	96.4	△ 3.2
鉄鋼 (1,200.9)	114.8	3.2	121.5	△ 1.7
電子部品・デバイス (1,048.2)	152.1	9.5	151.5	35.5
業務用機械 (1,005.1)	106.0	△ 2.9	100.3	4.2
パルプ・紙 (722.3)	97.2	5.4	92.4	0.2
電気機械 (429.2)	104.9	△ 2.5	103.3	0.9

資料出所：県統計分析課

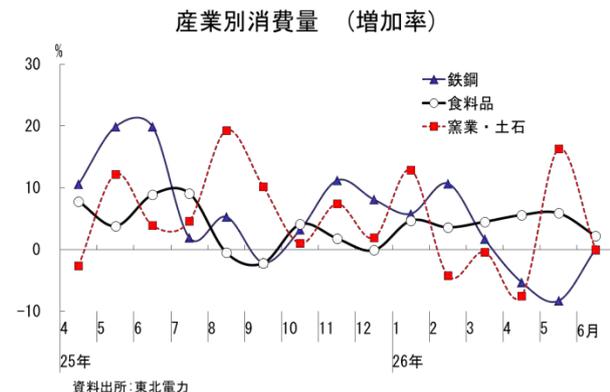
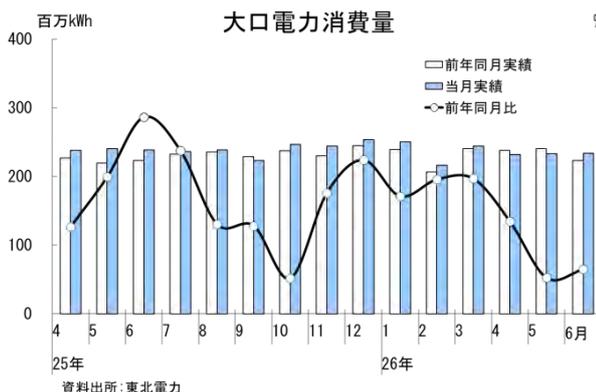
大口電力

☆ 3ヶ月連続マイナス、前年同月比 10.0%減

6月の県内大口電力消費量は、前年同月比10.0%減の2億1,469万kWhとなった。うち製造業は同13.1%減の1億5,545万kWhとなった。

製造業の大口電力消費量を主要業種別にみると、消費ウェートの高い鉄鋼が同24.6%減、パルプ・紙が同13.9%減、化学が同4.4%減、窯業・土石が同4.2%減となった。一方、機械は同3.7%増、食料品は同2.2%増、鉱業は同0.2%増となった。なお非鉄金属は横ばいだった。

当月の県内大口電力消費量は、消費ウェートの高い鉄鋼を始め、パルプ・紙、化学、窯業・土石などが前年実績を下回り、全体では3ヶ月連続のマイナスになった。



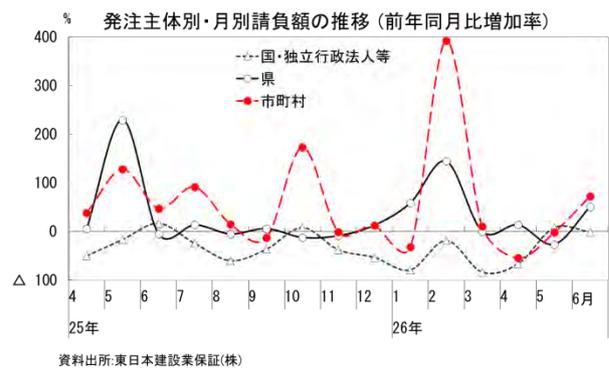
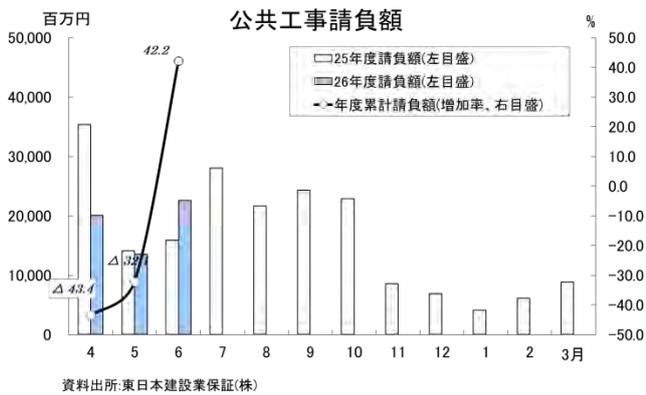
公共工事

☆前年同月比 42.2%増、4ヶ月ぶりにプラス

6月の東日本建設業保証（株）の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比 42.2%増の 226 億 1,400 万円と 4ヶ月ぶりのプラスとなった。

当月の請負額は、国は国土交通省などで増加し、同 17.5%増の 36 億 5,200 万円となった。県は県土整備部の増加が著しかったほか農林水産部も増加し、同 50.8%増の 65 億 4,500 万円となった。市町村は青森市での増加が著しかったほか、弘前市、三戸町、五戸町などで増加し、同 72.6%増の 106 億 5,000 万円となった。一方、独立行政法人等は東日本高速道路で増加したものの、弘前大学などの減少により同 76.6%減の 1 億 7,600 万円となった。

当月は独立行政法人等が前年実績を下回ったものの、市町村と県が大幅に増加したほか、国も前年実績を上回り全体を押し上げた。



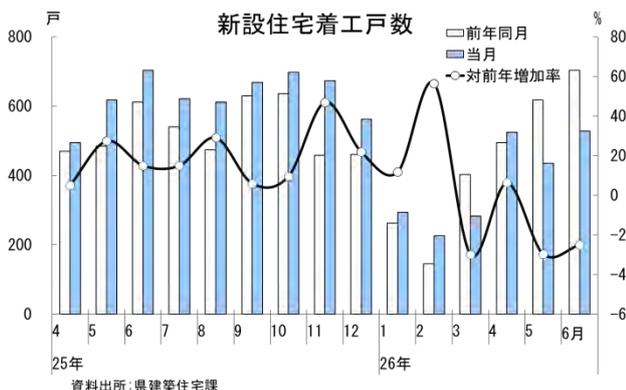
住宅着工

☆前年同月比 25.0%減、2ヶ月連続マイナス

6月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比 25.0%減の 528 戸と 2ヶ月連続のマイナスとなった。利用関係別では、持家が同 16.1%減、貸家が同 44.0%減、分譲住宅が同 11.6%減となった。

地域別にみると、八戸市、青森市、弘前市、むつ市、五所川原市、黒石市、つがる市で減少した。一方、平川市、三沢市、十和田市、郡部で増加した。

持ち家は、平川市で増加したものの、他地域ではすべて前年実績を下回った。貸家は三沢市、郡部で増加したものの、青森市、八戸市、弘前市、むつ市で大幅に減少した。分譲は十和田市で増加したものの、弘前市、八戸市などで減少した。当月の新設住宅着工は、駆け込み需要の反動減の影響などから各利用関係別ともに前年実績を引き続き下回った。



利用関係別戸数

(単位:戸,%)

	26年 6月	25年 6月	前年 同月比
持家	364	434	△ 16.1
貸家	126	225	△ 44.0
給与住宅	-	2	-
分譲住宅	38	43	△ 11.6
総戸数	528	704	△ 25.0

資料出所:県建築住宅課

三次産業

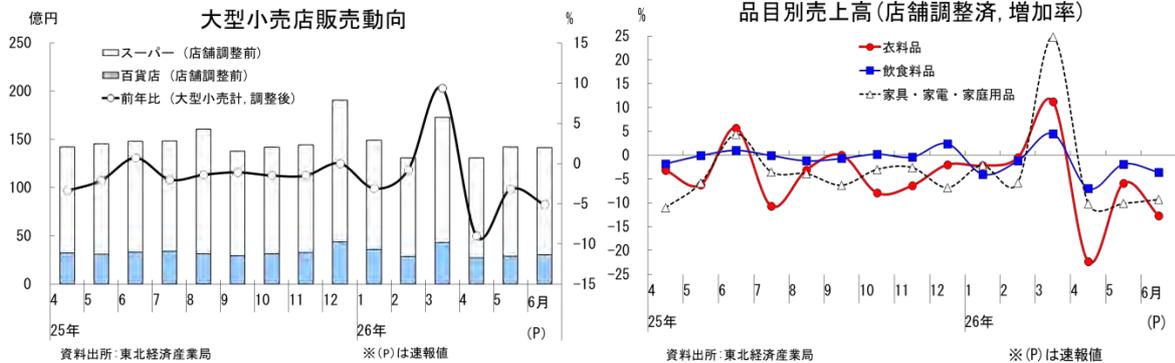
大型小売店販売

☆ 駆け込み需要の反動減継続、前年同月比 5.1%減

6月の県内大型小売店販売額(速報ベース、店舗調整後)は、前年同月比 5.1%減と3ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同 6.8%減、スーパーは同 4.6%減となった。

品目別では、衣料品が同 12.7%減、家具・家電・家庭用品が同 9.3%減、ウエートの高い飲食料品が同 3.6%減などとなった。なお衣料品は、夏物衣料や呉服、寝具などが不振だった。食料品は惣菜などが好調だったものの、全体では前年を幾分下回る動きとなった。家具・家電・家庭用品は、家電製品は不振、家庭用品はキッチン用品に動きがみられたが、家具は不振だった。

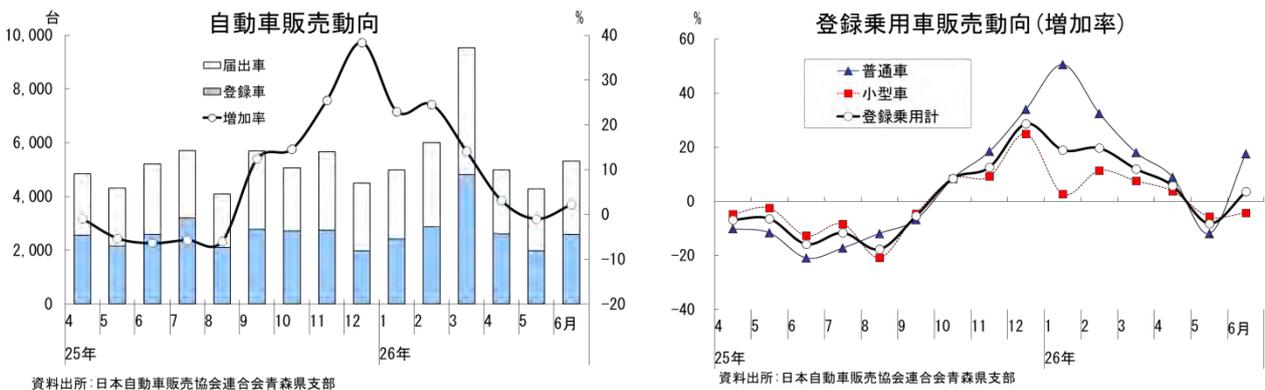
当月は、消費税率引上げ後3ヶ月が過ぎたことから、駆け込み需要の反動減の影響も和らいで上昇の兆しが期待されたが、品目別では家具・家電・家庭用品が唯一幾分上昇したものの、他の衣料品、飲食料品などはそれぞれ低下し、全体を押し下げた。



自動車販売

☆ 前年同月比 2.2%増、再びプラスに転じる

6月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比 2.2%増の 5,319 台と再びプラスに転じた。内訳別にみると、登録車は普通乗用車が同 17.7%増、小型乗用車が同 4.2%減、貨物車が同 18.4%減となり、登録車合計では同 0.2%増と再びプラスに転じた。届出車は乗用車が同 5.4%増、貨物車は同 0.3%増となり、届出車合計では同 4.2%増と13ヶ月連続のプラスとなった。届出車を含む乗用車については、登録乗用車合計が同 3.6%増となり、全体では同 4.4%増と10ヶ月連続のプラスとなった。県内の自動車販売は、普通乗用車で伸びがみられたほか、届出乗用車が増勢を保っており、駆け込み需要の反動減でマイナスになった前月から一転して再びプラスとなった。



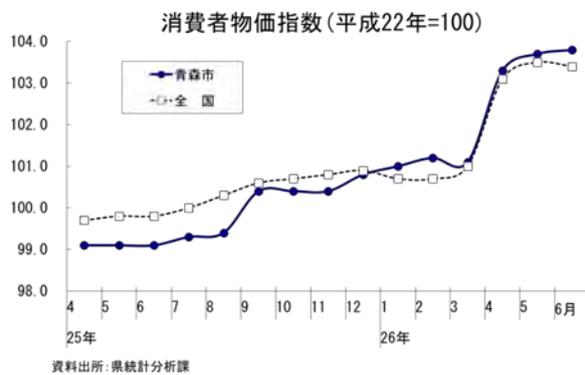
消費者物価指数

☆前月比 0.1%上昇、前年同月比 4.8%上昇の 103.8

6月の青森市の消費者物価指数(平成22年=100)は前月比0.1%上昇、前年同月比4.8%上昇の103.8となった。主要費目別に前月と比べると、「教養娯楽」が教養娯楽用耐久財の値上がりにより同1.2%、「住居」が家賃の値上がりにより同0.6%それぞれ上昇した。一方、家具・家事用品は寝具類などの値下がりにより同1.0%下落した。

前年同月との比較では、電気代・灯油などの値上がりによる「光熱・水道」(10.2%)のほか、生鮮魚介・野菜の値上がりによる「食料」(7.2%)、「教養娯楽」(5.0%)、「諸雑費」(4.7%)、「交通・通信」(3.9%)、「教育」(3.3%)などの変動が大きかった。

なお、「生鮮食品を除く総合指数」は前月比0.1%上昇、前年同月比4.0%上昇の103.4となった。



費目別指数の動き(平成26年6月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	103.8	0.1	4.8
食料	103.3	△0.1	7.2
住居	99.1	0.6	1.1
光熱・水道	122.0	0.0	10.2
家具・家事用品	90.2	△1.0	1.2
被服及び履物	105.2	△0.2	2.9
保健医療	99.2	0.0	1.2
交通・通信	106.9	△0.3	3.9
教育	100.0	0.0	3.3
教養娯楽	97.1	1.2	5.0
諸雑費	109.0	0.0	4.7

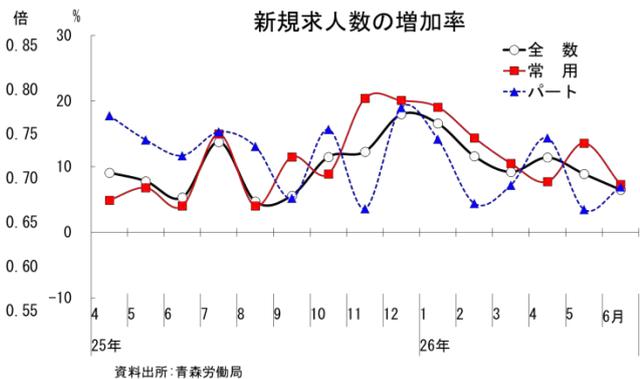
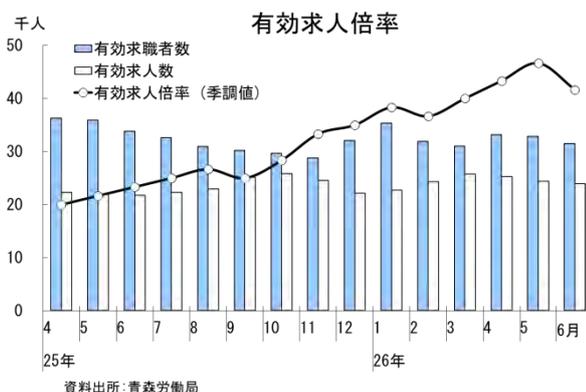
資料出所: 県統計分析課

雇用動向

有効求人倍率 0.03ポイント低下の 0.80倍

6月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比9.9%増の2万3,896人、有効求職者数は同7.0%減の3万1,485人となった。この結果、有効求人倍率(季節調整値)は前月比0.03ポイント低下の0.80倍となった。新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比7.3%増、臨時・季節求人数が同0.8%増、パート求人数が同6.9%増となり、全数では同6.5%増の9,418人となった。主要産業別の新規求人動向では、電子部品・デバイス、輸送用機械などの製造業や、飲食サービス、社会福祉・介護事業で増加がみられたものの生活関連サービス業・娯楽業、卸売業で減少した。

県内の雇用状況は有効求人倍率が、先月から幾分低下したものの引き続き高水準で推移しており、改善基調は継続しているものとみられる。



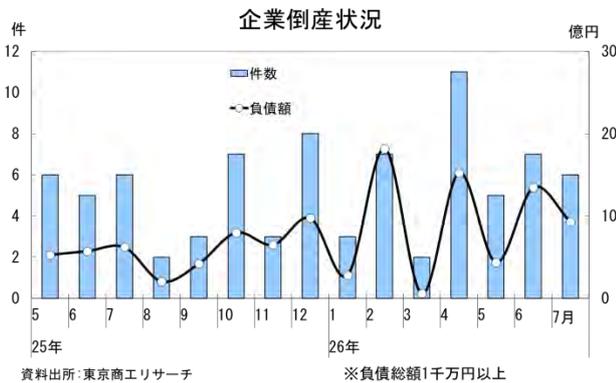
企業倒産

☆ 倒産件数は同数ながら、負債総額は50%増加

7月の県内企業倒産は、件数が前年同月比横ばいの6件、負債総額は同3億1,000万円増の9億3,000万円となった。前月比では件数が1件減、負債総額が同4億1,500万円減となった。業種別では、建設業が2件、製造業が1件、小売業が1件、不動産業が1件、サービス業他が1件となった。地域別では青森市と八戸市で各2件、黒石市と上北郡で各1件の発生となった。

当月の県内企業倒産は、全体として小康状態を保っている。当月は、いずれも小・中規模の倒産で大口倒産はなかったが、倒産した6件すべてが、負債1億円以上であり、負債総額は前年同月を上回った。また倒産した企業は、いずれも業歴が10年以上であり、様々な経営努力が適わず息切れ倒産したものとみられる。

業種別・原因別件数（平成26年7月）



業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業		放漫経営	1
建設業	2	過小資本	
製造業	1	他社倒産の余波	
卸売業		既往のシワ寄せ	
小売業	1	信用低下	
金融・保険業		販売不振	5
不動産業	1	売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業他	1	その他	
合計	6	合計	6

資料出所：東京商工リサーチ（負債総額1千万円以上）

金融動向

5月末の貸出約定金利、総合で1.607%

5月末の県内金融機関（銀行・信用金庫・信用組合）の預金・貸出金残高（速報値）は、実質預金が前年同月比2.2%増の4兆8,172億円、貸出金は同2.3%増の2兆6,982億円となった。

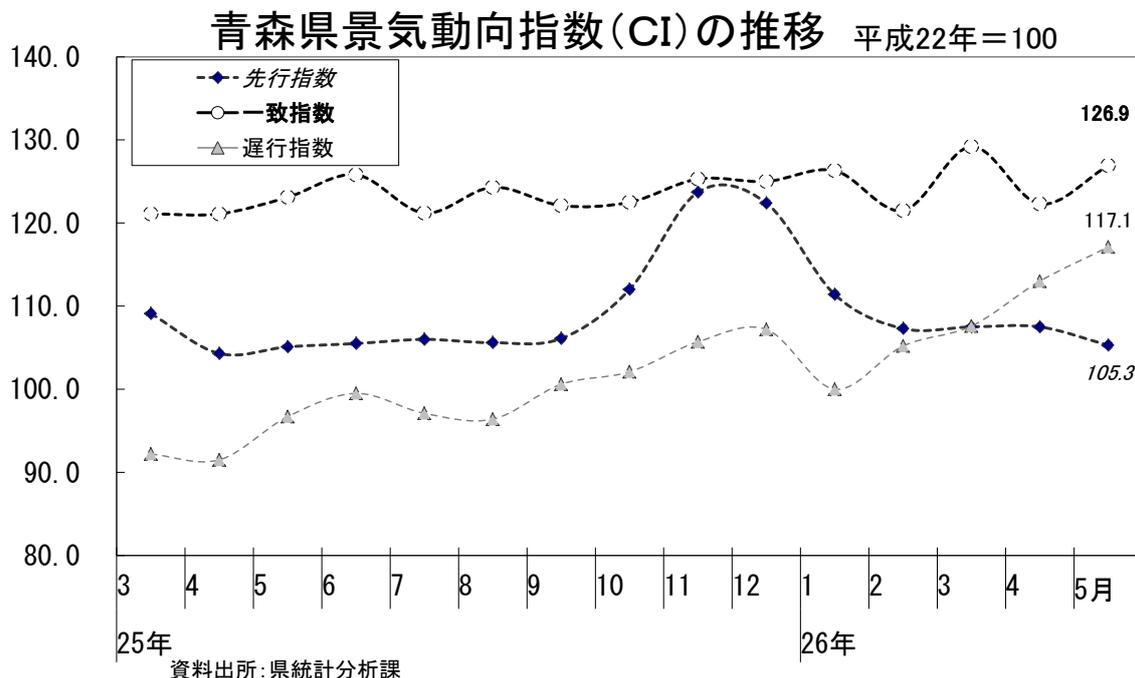
5月の県内金融機関の貸出約定平均金利（銀行・信用金庫の加重平均）は、月末水準で長期金利が1.577%、短期金利が2.204%、総合で1.607%となった。前月比で長期金利が0.040ポイント低下、短期金利が0.049ポイント上昇、総合では0.038ポイント低下した。長期金利は低下が続いているが、短期金利は2ヶ月連続で上昇した。

貸出約定金利の前月比推移

	総合	(%ポイント)	
		長期	短期
25年 1-3	▲ 0.052	▲ 0.047	▲ 0.108
4-6	▲ 0.039	▲ 0.044	0.142
7-9	▲ 0.012	▲ 0.014	▲ 0.021
10-12	▲ 0.036	▲ 0.037	▲ 0.053
26年 1-3	▲ 0.042	▲ 0.034	▲ 0.171
26年 2	▲ 0.009	▲ 0.008	▲ 0.043
3	▲ 0.024	▲ 0.019	▲ 0.125
4	▲ 0.010	▲ 0.011	0.076
5	▲ 0.038	▲ 0.040	0.049
5月末水準 (%)	1.607%	1.577%	2.204%

資料出所：日本銀行青森支店

青森県景気動向指数



一致指数 採用系列の寄与度

上段: 寄与度がプラスを○、マイナスを●で表示
下段: 寄与度

採用系列名	25年 12月	26年 1月	2月	3月	4月	5月
1. 大型小売店販売額(既存店)	○ 0.58	● △ 1.35	○ 0.90	○ 3.17	● △ 3.94	○ 2.17
2. 旅行取扱高	○ 0.85	● △ 0.90	● △ 0.38	○ 1.46	● △ 1.50	○ 1.66
3. 鉱工業生産指数	● △ 0.04	○ 2.56	● △ 2.20	○ 0.17	● △ 1.11	○ 0.05
4. 大口電力使用量	● △ 0.09	○ 0.45	● △ 1.93	● △ 0.05	● △ 0.86	○ 0.67
5. 有効求人倍率(全数)	○ 0.23	○ 0.92	● △ 1.30	○ 0.83	○ 0.81	○ 0.78
6. 輸入通関実績(八戸港)	● △ 1.32	● △ 0.28	● △ 0.29	○ 0.14	○ 1.16	○ 0.69
7. 東北自動車道IC利用台数	● △ 0.54	● △ 0.09	○ 0.56	○ 0.57	● △ 1.52	● △ 1.42

資料出所: 県統計分析課

※ 景気動向指数 (CI: Composite Index) とは

1. 前月と比較した採用系列の変化量を合成し、基準年度を100として指数化したもので、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標である。CIには次の3指数がある。

- 先行指数・・・景気に先行して動くことから景気の動きの予測に利用
- 一致指数・・・景気とほぼ一致して動くことから景気の現状把握に利用
- 遅行指数・・・景気に遅れて動くことから事後的な確認に利用

2. CIは景気変動の大きさ(景気の山の高さや谷の深さ)やテンポ(景気の拡張や後退の勢い)を測定する。CIが上昇している時が景気の拡張期(好況)であり、低下している時が景気の後退期(不況)である。



国内景気

☆概況

国内景気は緩やかな回復基調が続いており、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある。個人消費は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。設備投資は増加傾向にあるものの、弱い動きもみられる。住宅建設は駆け込み需要の反動により、減少している。公共投資は堅調に推移。輸出は横ばい、輸入は弱含んでいる。雇用情勢は着実に改善している。

☆大型小売店販売（既存店ベース）

—前年同月比 1.2%減—

6月の大型小売店販売は前年同月比 1.2%減となった。業態別にみると、百貨店が同 3.3%減、スーパーが同 0.1%減となった。商品別にみると、衣料品が同 6.3%減、その他商品が同 4.1%減、飲食料品は同 2.4%増となった。

☆住宅建設

—4ヶ月連続でマイナス—

6月の新設住宅着工戸数は前年同月比 9.5%減の 7万 5,757戸と、4ヶ月連続のマイナスとなった。利用関係別にみると、貸家が同 1.8%増と 16ヶ月連続のプラスとなったものの、持家は同 19.0%減、分譲住宅も同 11.9%減とそれぞれ 5ヶ月連続のマイナスとなった。

☆企業倒産

—2ヶ月連続減少、負債総額大幅減少—

6月の企業倒産は、件数が前年同月比 3.6%減の 865件、負債総額は同 50.0%減の 1,920億円。倒産件数は2ヶ月連続減少、負債総額は5ヶ月連続減少。負債総額的大幅減少は、前年同月は負債 1,416億円を筆頭に負債額 100億円以上 4件発生したが、当月は1件だったことに起因。

☆為替動向

—7月末終値 102円 86銭—

7月の東京為替市場は前月末から反落、101円台半ばでスタート。上旬は米労働市場の回復観測などから102円台まで円安が進んだ。中旬以降はウクライナ危機を巡る欧米制裁強化の動きやマレーシア航空機墜落の報道などから101円台前半まで円が買われた。月末にかけては、日経平均株価の上昇や米景気回復期待などから、102円台後半まで円安が進み、月末終値は102円 86銭。

☆鉱工業生産指数

—前月比 3.3%低下—

6月の鉱工業生産指数は前月比 3.3%低下の 96.7(季節調整値)と再び低下した。輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、情報通信が低下に寄与した。品目別では、普通乗用車、反応用機器、プラスチック製機械器具部品等であった。なお生産予測調査では、7月ははん用・生産用・業務用機械、化学の上昇から当月比 2.5%上昇を予測。

☆新車販売（除く軽自動車）

—4ヶ月ぶりにプラス、前年同月比 0.6%増—

7月の国内新車販売は前年同月比 0.6%増の 28万 5,886台と4ヶ月ぶりにプラスとなった。内訳別では、乗用車が同 0.3%増、貨物車は同 2.0%増となった。乗用車は普通乗用車が同 1.4%減と4ヶ月連続のマイナス、一方、小型乗用車は同 1.9%増と2ヶ月連続のプラスとなった。

☆完全失業率

—前月比 0.2ポイント上昇の 3.7%—

6月の完全失業率は前月比 0.2ポイント上昇の 3.7%となった。完全失業者数は前年同月比 15万人減の 245万人となり、49ヶ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が同 16万人減の 46万人、自己都合が同 3万人増の 95万人などとなった。

☆消費者物価指数

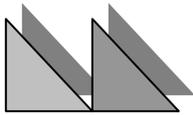
—前月比 0.1%下落の 103.4—

6月の全国消費者物価指数(2010年=100)は前月比 0.1%下落、前年同月比 3.6%上昇の 103.4となった。前月に比べ光熱・水道、教養・娯楽などが上昇した。生鮮食品を除く総合指数は前月と同水準、前年同月比は 3.3%上昇の 103.4となった。

☆国際収支

—経常収支、赤字転化—

6月の経常収支額は、3,991億円の赤字となった。貿易・サービス収支が赤字幅を拡大し、第一次所得収支が黒字幅を縮小したことから、経常収支は5ヶ月ぶりに赤字に転じた。内訳は、第一次所得収支が 4,182億円の黒字。貿易収支は 5,371億円、サービス収支は 2,306億円、第二次所得収支は 495億円のそれぞれ赤字。

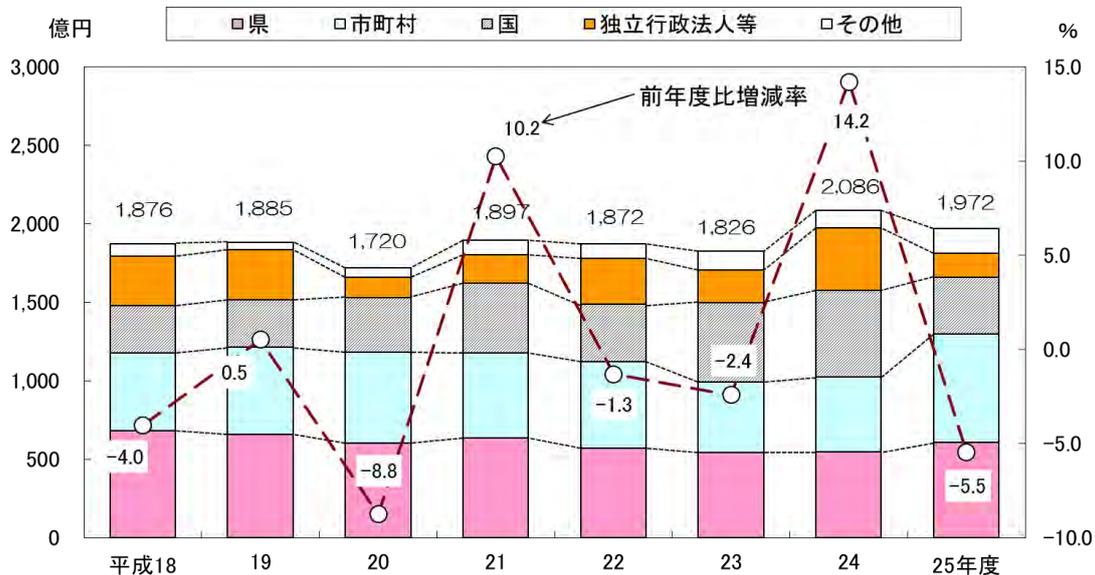


今月の統計

平成25年度の県内公共工事請負額

東日本建設業保証(株)青森支店の「青森県内の公共工事の動向」によると、平成25年度の県内公共工事請負額は前年度比5.5%減の1,972億3,800万円と、前年度を幾分下回った。平成18年度以降の請負額の推移をみると、平成20年度に前年度比8.8%減の1,720億円と減少したが、以後、やや盛り返し平成21年度から平成23年度まで1,800億円台で推移し、平成24年度は震災復興、新幹線関連、弘前大学などの公共工事の増加により同14.2%増の2,086億円と増加した。平成25年度は、市町村や県が増加したものの、国や独立行政法人が減少し同5.5%減の1,972億円となった。

公共工事請負額の推移



資料: 東日本建設業保証(株)

平成25年度の県内公共工事請負額を発注主体別にみると、国は国土交通省、農林水産省などの減少により前年度比34.4%減の362億8,500万円、独立行政法人等が新幹線関連工事などで減少し同61.7%減の152億8,900万円とそれぞれ減少した。一方、ウエートの高い県が農林水産部、県土整備部などの増加により前年度比10.2%増の607億1,600万円、市町村が同46.4%の692億9,200万円とそれぞれ増加した。

平成25年度は東日本大震災からの復旧・復興関連工事や新幹線関連工事が減少したことから、全体としては前年度を下回った。

県内

1日 県内最高路線価格「青森市新町通り」、6年連続で下落

仙台国税局が公表した平成26年分の路線価(1平方メートルあたり)によると、青森県内7税務署管内の最高路線価は青森市新町1丁目「新町通り」の16万円となった。平成25年分に比べ5千円(3.0%)減少し、6年連続の下落となった。

全日本空輸(ANA)、青森便再開

全日本空輸は、青森-大阪(伊丹)線と青森-札幌(新千歳)線の運航を開始した。同社の青森空港発着の定期便運航は約11年ぶりとなり、両路線は日本航空との2社乗り入れ体制となる。

2日 平成26年上半年期県内企業倒産、負債総額は過去10年間で最小

東京商工リサーチ青森、八戸両支店が発表した平成26年上半年期(1月～6月)県内企業倒産状況(負債額1千万円以上)によると、件数は前年同期比11件増の35件、負債総額は同20億6,300万円減の54億6,800万円となった。10億円を超える大型倒産が1件にとどまったため負債総額は過去10年間で最小となった。

23日 新規高卒者の最終就職率、前年比0.7ポイント増の99.4%

青森労働局のまとめによると、今春の県内高校卒業者の最終就職率(6月末時点)は前年比0.7ポイント増の99.4%となり、平成11年3月卒以来の高水準となった。

25日 平成26年度の実質交付税額、県・市町村とも前年度を下回る

青森県は県内の自治体に交付される平成26年度普通交付税額を発表した。交付税の不足を補う臨時財政対策費(赤字地方債)の発行可能額を加えた実質的な交付税額は、県分が前年度比2.9%減の2,576億4,062万円、市町村分は同2.2%減の2,146億3,086万円となった。

28日 平成25年の農水産物輸出額、過去10年で最高

日本貿易振興機構(ジェトロ)青森貿易情報センターが公表した平成25年の本県貿易概況によると、青森県内の農水産物輸出額は前年比54.6%増の154億6,300万円となり、過去10年で最高の金額となった。

国内

3日 平成25年度税収、2年ぶりに新規国債発行額を上回る

財務省が発表した平成25年度の一般会計決算概要によると、税収は前年度比3兆215億円増の46兆9,529億円となり、借金にあたる新規国債発行額を約3兆5千億円上回った。税収増は4年連続で、新規国債発行額を上回るのは2年ぶりとなる。

8日 街角景気、現状判断指数2ヶ月連続上昇

内閣府が発表した6月の景気ウォッチャー調査によると、景気の実感を示す「街角景気」の現状判断指数は前月比2.6ポイント上昇の47.7となり、2ヶ月連続で上昇した。一方、景気の先行判断指数は同0.5ポイント低下の53.3となり、依然高水準ながら3ヶ月ぶりに低下した。

15日 平成24年の1世帯当たりの平均所得、前年比2.0%減

厚生労働省が発表した平成24年国民生活基礎調査によると、1世帯当たりの平均所得は全世帯で前年比2.0%減の537万2千円、高齢者世帯で同1.8%増の309万1千円、児童のいる世帯で同3.4%減の673万2千円となった。

17日 7月の月例報告、景気の基調判断6ヶ月ぶりに引き上げ

内閣府は7月の月例経済報告で、景気の基調判断を「緩やかな回復基調が続いており、消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある」とし6ヶ月ぶりに引き上げた。

19日 平成25年外国人延べ宿泊者数、前年比27.4%増の3,351万人泊

観光庁が発表した平成25年の宿泊旅行統計調査(確定値)によると、外国人延べ宿泊者数は前年比27.4%増の3,351万人泊となった。

24日 平成26年上半年期の貿易赤字、7兆5,984億円

財務省が発表した平成26年上半年期(1～6月)の貿易統計(速報・通関ベース)によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は7兆5,984億円の赤字となり、比較可能な昭和54年以降、暦年の半期ベースで最大の赤字額となった。

全国の主要経済指標

年次及び月	日証券発行高 (平均残高・億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸出約定 平均金利 (年利%)	企業倒産		鉱工業 生産指数 2010年=100	新設住宅 着工戸数 (戸)	公共工事 請負額 (億円)	大型小売店 販売額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)		件数 (件)	負債総額 (億円)				
2008 (H20)	760,537	557,055	436,848	1.865	15,646	122,920	110.7	1,093,519		209,511
2009 (H21)	764,627	569,486	428,567	1.655	15,480	69,301	86.5	788,410		197,758
2010 (H22)	771,516	578,485	420,417	1.551	13,321	71,608	100.0	813,126		195,791
2011 (H23)	792,805	598,688	425,858	1.452	12,734	35,929	97.2	834,117		195,933
2012 (H24)	809,455	613,690	433,824	1.364	12,124	38,346	97.8	882,797	128,456	195,916
2013 (H25)	835,998	640,633	449,134	1.256	10,855	27,823	97.0	980,025	150,536	197,774
2013 (H25) 4	831,109	630,769	436,249	1.321	899	6,860	95.7	77,894	6,370	15,508
5	832,813	632,194	436,493	1.319	1,045	1,733	97.7	79,751	9,682	15,889
6	828,305	635,807	439,885	1.303	897	3,837	95.0	83,704	14,637	16,385
7	834,873	629,734	439,803	1.296	1,025	1,996	97.6	84,801	13,038	17,127
8	835,572	629,421	440,521	1.291	819	1,663	97.1	84,343	14,102	15,823
9	833,865	630,050	444,827	1.277	820	1,902	98.6	88,539	18,916	15,059
10	835,418	630,216	441,348	1.277	959	1,553	99.2	90,226	14,130	15,911
11	839,935	634,827	444,172	1.271	862	1,379	99.5	91,475	11,049	16,963
12	870,015	640,633	449,134	1.258	750	1,344	100.0	89,578	12,377	21,399
2014 (H26) 1	871,198	637,558	446,922	1.254	864	3,151	103.9	77,843	7,918	17,117
2	854,749	638,211	446,974	1.250	782	1,162	101.5	69,689	10,912	14,690
3	861,177	651,751	453,240	1.234	814	1,170	102.2	69,411	22,945	19,562
4	860,389	650,546	448,609	1.233	914	1,411	99.3	75,286	13,563	14,677
5	861,273	649,604	449,145	1.229	834	1,726	100.0	67,791	10,203	15,929
6	856,484			1.222	865	1,920	P 96.7	75,757	16,182	16,317
前月比%	-0.6	-0.1	0.1	-0.007%ポイント	3.7	11.2	-3.3	11.8	58.6	1.7
前年同月比%	3.4	2.8	2.9	-0.081%ポイント	-3.6	-50.0	3.2	-9.5	10.6	-1.8
資料出所	日本銀行			東京商工リサーチ		経済産業省	国土交通省		経済産業省	

※企業倒産は負債額1千万円以上

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※大型小売店販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

年次及び月	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	国内企業 物価指数 2010年=100	消費者 物価指数 2010年=100	景気動向 指数 (一致) 2010年=100	完全 失業率 (季節済) (%)	日経平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	国際収支 (経常) (億円)	外貨 準備高 (年々末) (100万ドル)	東京 外為相場 (月々平均) (円/US\$)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年=100)
2008 (H20)	4,228	105.7	102.1	-	4.0	8,859.56	163,798	1,030,647	103.39	147.854
2009 (H21)	3,924	100.1	100.7	-	5.1	10,546.44	132,867	1,049,397	93.61	153.228
2010 (H22)	4,212	100.0	100.0	-	5.1	10,228.92	171,706	1,096,185	87.75	168.232
2011 (H23)	3,525	101.5	99.7	-	4.6	8,455.35	95,507	1,295,841	79.76	165.195
2012 (H24)	4,572	100.6	99.7	-	4.3	10,395.18	48,237	1,268,125	79.79	169.679
2013 (H25)	4,562	101.9	100.0	-	4.0	16,291.31	33,061	1,266,815	97.71	188.334
2013 (H25) 4	309	101.5	99.7	106.0	4.1	13,860.86	7,844	1,257,964	97.71	176.051
5	308	101.6	99.8	107.0	4.1	13,774.54	5,666	1,250,243	101.08	177.618
6	379	101.6	99.8	107.1	3.9	13,677.32	3,777	1,238,713	97.43	175.427
7	402	102.2	100.0	108.3	3.8	13,668.32	6,004	1,254,033	99.71	176.854
8	311	102.4	100.3	108.5	4.1	13,388.86	1,571	1,254,204	97.87	180.025
9	446	102.6	100.6	109.4	4.0	14,455.80	5,948	1,273,446	99.24	180.555
10	354	102.5	100.7	110.7	4.0	14,327.94	-1,543	1,276,751	97.85	181.605
11	379	102.5	100.8	111.2	4.0	15,661.87	-5,969	1,275,352	100.03	184.132
12	359	102.8	100.9	111.9	3.7	16,291.31	-6,799	1,266,815	103.46	188.334
2014 (H26) 1	434	102.9	100.7	114.7	3.7	14,914.53	-15,861	1,277,058	103.94	187.995
2	491	102.8	100.7	113.1	3.6	14,841.07	6,077	1,288,206	102.13	189.005
3	666	102.8	101.0	114.7	3.6	14,827.83	1,597	1,279,346	102.27	187.695
4	293	105.8	103.1	111.1	3.6	14,304.11	P 1,874	1,282,822	102.56	187.313
5	304	106.1	103.5	111.2	3.5	14,632.38	P 5,228	1,283,920	101.79	186.105
6	379	P 106.3	103.4	P 109.4	3.7	15,162.10	P -3,991	1,283,921	102.05	187.031
前月比%	24.6	0.2	-0.1	-1.8ポイント	0.2%ポイント	3.6	-	0.0	0.3	0.5
前年同月比%	0.1	4.6	3.6	-	-0.2%ポイント	10.9	-	3.6	4.7	6.6
資料出所	自販協連合会	日本銀行	総務省	内閣府	総務省	日経新聞社	財務省	日本銀行	日経新聞社	

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行 (-) 還収超額 (億円)	県内金融機関		企業倒産(負債額1千万円以上)		手形交換高 (百万円)	不渡手形 実数 (百万円)
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)		
2008 (H20)	1,406,738	-8,573	-601	43,889	27,585	135	54,700	613,664	4,403
2009 (H21)	1,392,976	-6,286	-639	45,183	27,167	102	40,856	475,903	1,093
2010 (H22)	1,380,834	-5,082	-1,062	45,718	26,717	79	28,409	462,688	705
2011 (H23)	1,371,440	-3,465	-693	47,408	26,781	73	34,830	471,228	550
2012 (H24)	1,361,053	-5,311	-1,287	47,633	26,780	57	52,781	485,157	391
2013 (H25)	1,347,650	-5,925	-1,762	48,252	27,298	58	11,199	474,343	105
2013 (H25) 4	1,338,972	762	-208	47,496	26,089	5	435	53,238	150
5	1,339,044	-229	34	47,116	26,379	6	529	38,215	73
6	1,338,181	-55	-236	48,018	26,179	5	573	29,714	34
7	1,337,580	6	-64	47,328	26,177	6	620	44,702	76
8	1,337,098	74	-143	47,985	26,238	2	205	30,741	7
9	1,336,664	65	-95	47,776	26,550	3	420	48,855	31
10	1,336,206	-24	-225	47,669	26,528	7	798	40,103	10
11	1,335,656	-140	-173	47,972	26,531	3	650	29,338	3
12	1,334,803	-318	-621	48,440	26,804	8	975	38,752	21
2014 (H26) 1	1,333,729	-132	349	47,623	26,655	3	281	43,029	32
2	1,332,587	-264	-182	47,777	26,780	7	1,820	36,025	19
3	1,331,624	-5,127	-198	48,252	27,298	2	60	41,630	10
4	1,325,767	244	-209	48,326	26,649	11	1,524	40,601	21
5	1,325,297	-260	15	P 48,172	P 26,982	5	438	28,050	14
6	1,324,485	-194	-217			7	1,345	42,254	13
7	1,323,719					6	930	35,122	15
前月比%	-0.1	-	-	-0.3	1.2	-14.3	-30.9	-16.9	16.9
前年同月比%	-1.0	-	-	2.2	2.3	0.0	50.0	-21.4	-80.3
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		東京商工リサーチ		青森県銀行協会		

※人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数
 ※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※日銀券の年次計数は年度累計
 ※手形交換高、不渡手形実数の年次の欄は年度計数

年次及び月	鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	公共工事請負額 (百万円)		新規求人 倍率 (倍)	有効求人 倍率 (倍)
		総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)		(百万円)	うち県分 (百万円)		
2008 (H20)	106.6	6,457	3,305	2,630	672	172,034	60,381	0.57	0.38
2009 (H21)	90.3	5,356	3,002	2,084	566	189,665	63,816	0.53	0.29
2010 (H22)	100.0	4,708	3,138	1,286	534	187,168	57,357	0.64	0.39
2011 (H23)	95.8	4,890	3,051	1,581	518	182,648	54,547	0.75	0.46
2012 (H24)	104.7	5,578	3,286	1,844	582	208,618	55,074	0.92	0.61
2013 (H25)	106.4	6,461	4,193	1,958	632	197,238	60,716	1.06	0.72
2013 (H25) 4	106.9	494	358	115	57	35,443	6,773	1.01	0.67
5	107.4	618	436	151	72	14,136	5,266	1.01	0.68
6	107.0	704	434	225	78	15,904	4,339	1.00	0.69
7	102.7	622	397	180	68	28,111	7,573	1.00	0.70
8	108.3	612	440	160	68	21,675	7,285	0.99	0.71
9	104.0	668	465	178	76	24,365	12,720	0.99	0.70
10	106.2	697	474	209	78	22,887	4,680	1.06	0.72
11	106.7	673	443	198	72	8,600	2,447	1.04	0.75
12	106.7	562	313	215	54	6,920	2,043	1.09	0.76
2014 (H26) 1	114.8	294	169	110	30	4,161	1,830	1.17	0.78
2	108.0	227	102	113	21	6,158	837	1.14	0.77
3	108.7	283	175	86	30	8,872	4,918	1.15	0.79
4	105.5	525	388	107	59	20,068	7,713	1.20	0.81
5	P 105.8	435	335	77	51	13,582	3,878	1.22	0.83
6		528	364	126	61	22,614	6,545	1.08	0.80
前月比%	0.3	21.4	8.7	63.6	19.3	66.5	68.8	-0.14ポイント	-0.03ポイント
前年同月比%	-2.1	-25.0	-16.1	-44.0	-21.3	42.2	50.8	0.08ポイント	0.11ポイント
資料出所	県統計分析課	県建築住宅課			東日本建設業保証		青森労働局		

※鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による
 ※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	大型小売店 販売額 (百万円)	新車 登録台数 (台)	乗用車登録 届出台数 (台)	消費者 物価指数 2010年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	雇用保険		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断DI)	あおぎん BSI
						受給人員 (人)	受給金額 (百万円)		
2008 (H20)	172,323	27,157	42,722	102.4	291,752	-	17,927	-	-
2009 (H21)	165,738	26,929	41,192	100.3	302,596	-	19,497	-	-
2010 (H22)	170,306	29,949	42,970	100.0	270,767	-	14,886	-	-
2011 (H23)	175,736	26,512	38,137	100.1	287,873	-	14,439	-	-
2012 (H24)	181,246	33,496	49,397	99.3	274,133	-	13,070	-	-
2013 (H25)	179,920	31,442	49,982	99.6	267,928	-	12,291	-	-
2013 (H25) 4	14,242	2,561	3,892	99.1	314,286	8,333	986	57.8	} -15.9
5	14,542	2,153	3,422	99.1	288,421	9,647	1,213	-	
6	14,778	2,595	4,188	99.1	266,040	8,788	961	-	
7	14,852	3,205	4,662	99.3	264,852	9,255	1,036	51.5	} 0.7
8	16,077	2,103	3,259	99.4	253,893	8,939	1,010	-	
9	13,790	2,784	4,503	100.4	238,310	7,801	812	-	
10	14,186	2,718	3,957	100.4	239,619	7,239	829	51.5	} 17.5
11	14,427	2,748	4,448	100.4	231,726	6,630	683	-	
12	19,083	1,986	3,576	100.8	272,465	7,265	748	-	
2014 (H26) 1	14,897	2,421	4,097	101.0	220,923	11,970	1,832	54.8	} 6.4
2	13,091	2,872	4,971	101.2	245,666	9,677	1,296	-	
3	17,284	4,814	7,625	101.1	338,731	7,491	884	-	
4	13,084	2,603	4,160	103.3	253,114	7,508	929	46.0	} -12.8
5	14,149	1,981	3,448	103.7	286,793	8,493	1,016	-	
6	P 14,160	2,599	4,374	103.8	264,022	7,897	865	-	
前月(期)比%	-	31.2	26.9	0.1	-7.9	-7.0	-14.8	-8.8ホ イト	-19.2ホ イト
前年同月(期)比%	-5.1	0.2	4.4	4.8	-0.8	-10.1	-9.9	-	-
資料出所	東北経産局	自販協連合会青森県支部	県統計分析課	総務省	青森労働局	県統計分析課	青森銀行		

※大型小売店販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※雇用保険の年次の値は年度計数

年次及び月	りんご			漁業 (八戸港水揚高)		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)	
	出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)
2008 (H20)	312,042	234	136	129,647	23,303	14,006	39,184	144,333	166,315
2009 (H21)	288,061	257	144	139,275	21,694	9,692	19,402	113,721	105,780
2010 (H22)	297,566	261	168	119,470	23,405	9,244	24,003	151,688	118,867
2011 (H23)	215,428	364	214	121,511	21,044	9,178	29,937	111,720	103,081
2012 (H24)	274,892	263	164	112,395	18,670	6,785	29,059	107,146	122,288
2013 (H25)			191	97,591	19,672	7,651	35,866	122,070	141,664
2013 (H25) 4	33,756	239	155	1,033	371	620	4,214	14,112	12,821
5	23,523	277	-	2,331	445	950	2,072	10,173	11,110
6	17,874	300	-	2,746	385	707	2,057	5,533	11,633
7	11,639	306	-	4,083	877	571	0	16,446	13,208
8	4,336	346	-	11,521	2,704	773	3,245	8,113	10,738
9	18,836	247	138	26,242	4,232	554	2,077	7,943	12,496
10	25,439	249	175	22,248	3,477	457	1,909	9,168	12,353
11	22,057	288	209	13,181	3,761	603	1,891	10,374	9,008
12	24,081	331	184	5,875	1,574	830	5,792	8,328	11,731
2014 (H26) 1	28,422	305	196	4,176	1,043	698	4,222	11,047	12,072
2	29,540	295	194	4,157	1,120	567	4,467	7,203	11,997
3	32,106	295	200	1,694	618	608	3,468	8,989	10,033
4	27,872	317	246	1,156	527	546	2,942	10,403	29,909
5	21,482	356	-	2,146	414	849	1,907	11,646	11,379
6	13,857	388	-	2,383	464	384	2,522	23,079	11,981
前月比 %	-35.5	9.0	-	11.0	12.0	-54.8	32.2	98.2	5.3
前年同月比%	-22.5	29.3	-	-13.2	20.3	-45.7	22.6	317.1	3.0
資料出所	県りんご果樹課			八戸市水産事務所		函館税関、青森支署・八戸支署			

※りんご年次欄はりんご年度の計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

年次及び月	青森県の気象(青森地方気象台)			バスポート 発行件数
	気温 (°C)	降水量(ml)	日照時間(h)	(件)
2013 (H25)	10.5	1,664.0	1,515.5	14,968
2013 (H25) 5	12.5	36.5	155.6	977
6	18.1	9.0	232.2	1,161
7	21.8	144.0	136.5	1,407
8	24.7	308.0	185.2	1,749
9	20.4	238.5	172.1	1,240
10	14.6	204.5	101.1	1,164
11	6.7	136.0	87.2	1,139
12	2.0	121.0	71.1	1,219
2014 (H26) 1	-1.6	168.0	40.5	1,280
2	-1.3	88.5	76.9	989
3	2.5	145.5	139.2	1,149
4	8.8	14.0	259.5	1,004
5	14.6	46.0	206.8	1,087
6	18.1	122.0	168.6	1,022
前月比 %	3.5°C	76.0ml	-38.2h	-6.0
前年同月比%	0.0°C	113.0ml	-63.6h	-12.0
資料出所	気象庁			外務省

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	地区別業況BSI		
	青森地区	津軽地区	県南地区
2012 (H24)			
1~3月	16.3	-8.8	6.9
4~6月	15.9	-5.7	15.3
7~9月	0.0	-21.1	5.3
10~12月	0.0	-17.1	5.6
2013 (H25)			
1~3月	-23.3	-5.3	-1.9
4~6月	-24.0	-23.1	-3.6
7~9月	-6.3	5.7	3.7
10~12月	18.6	7.5	24.1
2014 (H26)			
1~3月	9.8	5.7	6.3
4~6月	-13.6	-15.0	-10.5
7~9月	-13.6	-5.0	-14.3
資料出所	青森銀行BSI('14.7~9月期は見直し)		

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2013 (H25) 5	293,749	180,088	234,376	495	261	438	182	73	110
6	293,602	180,072	234,299	645	310	513	200	90	173
7	293,503	179,953	234,266	842	367	706	141	106	124
8	293,531	179,933	234,253	486	246	460	151	79	112
9	293,422	179,803	234,203	640	308	574	147	106	121
10	293,219	179,831	234,124	710	282	553	260	75	110
11	293,100	179,796	234,117	613	312	582	170	72	187
12	292,949	179,685	234,038	516	285	385	109	103	165
2014 (H26) 1	292,769	179,582	233,951	537	268	534	75	22	105
2	292,437	179,415	233,919	693	340	572	29	16	71
3	292,241	179,248	233,857	1,207	613	915	55	28	90
4	290,568	178,399	233,011	607	276	592	158	81	117
5	291,307	178,626	233,065	463	229	402	108	67	76
6	291,194	178,519	232,962	644	310	554	128	70	95
7	291,003	178,434	232,953						
前月比 %	-0.1	-0.0	-0.0	39.1	35.4	37.8	18.5	4.5	25.0
前年同月比%	-0.9	-0.8	-0.6	-0.2	0.0	8.0	-36.0	-22.2	-45.1
資料出所	青森県統計分析課			自販協連合会青森県支部			青森県建築住宅課		

年次及び月	有効求人倍率 職業安定所別			企業倒産					
	職業安定所別			青森市		弘前市		八戸市	
	青森	弘前	八戸	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
2013 (H25) 5	0.51	0.43	0.68	3	222	1	92	0	0
6	0.54	0.48	0.70	1	90	0	0	2	440
7	0.59	0.48	0.75	2	200	1	200	1	30
8	0.61	0.52	0.83	0	0	0	0	1	120
9	0.62	0.67	0.93	1	10	0	0	0	0
10	0.70	0.72	0.91	2	215	0	0	3	213
11	0.67	0.66	0.94	0	0	0	0	2	620
12	0.53	0.45	0.75	0	0	1	23	3	759
2014 (H26) 1	0.52	0.40	0.73	0	0	1	135	0	0
2	0.65	0.51	0.81	4	370	0	0	1	90
3	0.73	0.56	0.86	0	0	0	0	2	60
4	0.69	0.55	0.81	6	472	0	0	1	100
5	0.69	0.56	0.77	2	88	0	0	0	0
6	0.70	0.56	0.80	2	185	0	0	1	100
7				2	230	0	0	2	450
前月比 %	0.01 ポイント	0.00 ポイント	0.03 ポイント	0.0	24.3	-	-	100.0	350.0
前年同月比%	0.16 ポイント	0.08 ポイント	0.10 ポイント	0.0	15.0	-100.0	-100.0	100.0	1,400.0
資料出所	青森労働局			東京商工リサーチ青森支店					

※有効求人倍率は原数値による